



2020年2月14日

各位

会社名 株式会社平山ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 平山 善一
(コード番号: 7781 東証JASDAQ)
問合せ先 グループ戦略本部 (TEL: 03-5769-4680)

特別利益と特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2020年6月期において、消費税等簡易課税差額収入（特別利益）の追加発生と、子会社において売掛債権に関し貸倒引当金繰入額（特別損失）とのれんおよび無形固定資産の減損損失（特別損失）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 消費税等簡易課税差額収入（特別利益）の追加発生の計上

(1) 発生の理由

2018年7月1日付において、子会社が合併（平成30年3月28日付「子会社の合併に関するお知らせ」に記載）したことにより、2020年6月期第2四半期決算短信集計時に確定したものであります。

(2) 特別利益の内容

消費税等簡易課税差額収入（第2四半期実績発生分）	196百万円
消費税等簡易課税差額収入（下半期追加見込発生分）	401百万円

2. 貸倒引当金繰入額（特別損失）の計上

(1) 発生の理由

当社子会社における取引先債権につきまして、取引先より支払延期の要請があり、当該取引先の売掛債権の保全を行った上で保全できなかった売掛債権額に関し、回収状況等を勘案し算定したところ、担保保全以外の債権額全額に関し回収困難と判断し、その全額を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上することといたしました。

(2) 特別損失の内容

貸倒引当金繰入額	134百万円
----------	--------

3. のれんおよび無形固定資産の減損損失（特別損失）の計上

(1) 発生の理由

当社は、連結子会社である FUNtoFUN 株式会社の株式取得時に発生したのれんについて、同社の業績が特定取引先の取立遅延による貸倒引当金繰入額の計上等により当初の策定計画を下回って推移していることから、今後の事業計画を見直し、回収可能性を慎重に検討した結果、当該のれんの未償却残高の全部及び無形固定資産の一部を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

(2) 特別損失の内容

減損損失（のれん）	190百万円
減損損失（無形固定資産）	36百万円

4. 今後の見通し

2020年6月期業績予想に関しましては変更ございません。

以上